

第6回

お金と豊かさの法則

受講マインドセット

1. 正直さ
2. 謙虚さ
3. 素直さ

1. 正直さ

現在地と目的地

現在地を知ることによって目的地が見える

→今を直視する勇気を持つ必要がある。

2. 謙虚さ

認識と変化

認識しないと変化できない

→“知っている”を外す必要がある。



自分の心を満たすことの重要性

まずは自分の幸せから！

Q.あなたにとって
お金は「どんな存在」ですか？

WORK TIME (3分)

お金に対する観念を書き出してみましよう！

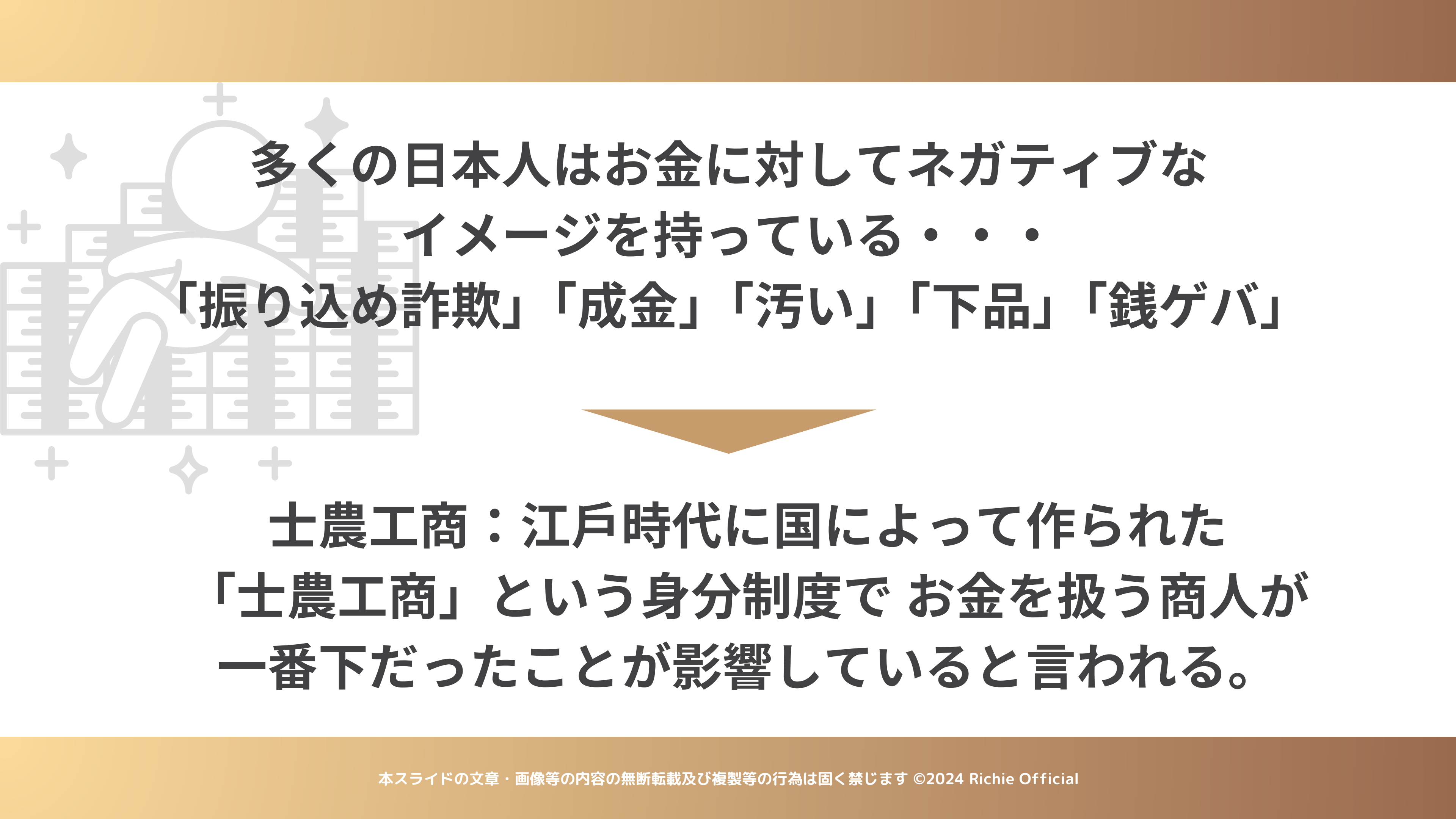
例) 稼ぐのは難しい、貯まらないものetc...

お金とは？

ただの紙切れ



お金は、
物やサービスの価値を
外部化した交換ツール



多くの日本人はお金に対してネガティブな
イメージを持っている・・・

「振り込め詐欺」「成金」「汚い」「下品」「銭ゲバ」

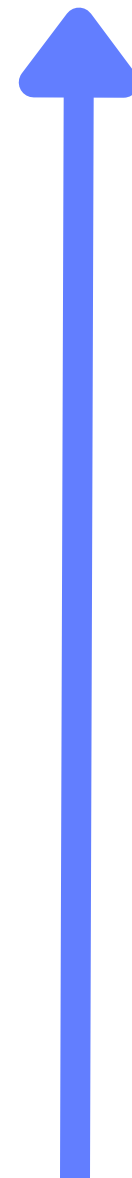
士農工商：江戸時代に国によって作られた
「士農工商」という身分制度で お金を扱う商人が
一番下だったことが影響していると言われる。

士農工商（しのうこうしょう）：

江戸時代の職能に基づく身分制
階級によって**武家・農民・職人・商人**と
順位づけた社会階級のこと。



日本の伝統的な身分は **6 階級** ある



僧侶	宇宙の真理の探究により自然法則の発見と人間の規範を定める。
公家	天皇に仕え政務や儀式など天下公の仕事を司る。
武士	国家、国民の安全と秩序を護る。
農業	食生活の基盤をつくり社会の安定に貢献する。
工業	技術の進歩により社会の発展に貢献する。
商業	商業活動を通じて社会の繁栄に貢献する。

イメージは信じているもので作られる Belief System(信念体系)

信念体系 ▶ イメージ ▶ 感情 ▶ 思考

お金は「悪」

「振り込め詐欺」
「成金」「汚い」
「下品」「銭ゲバ」

怖い...
苦手...

稼ぐのはやめよう
お金を避けよう
でも生活に必要な

村八分：

江戸時代以降行なわれた私刑的な慣習で、
村のおきてに違反した者に対して、
一切の取引・交際を絶ち仲間外れにされる



死への恐怖にも繋がっている

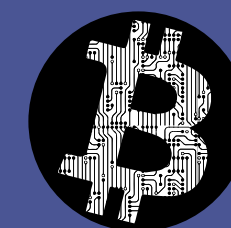
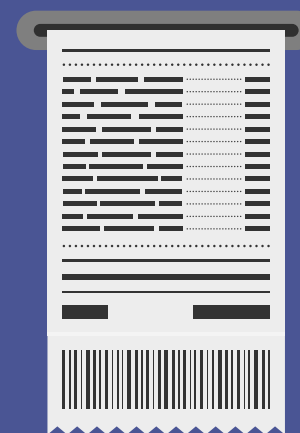
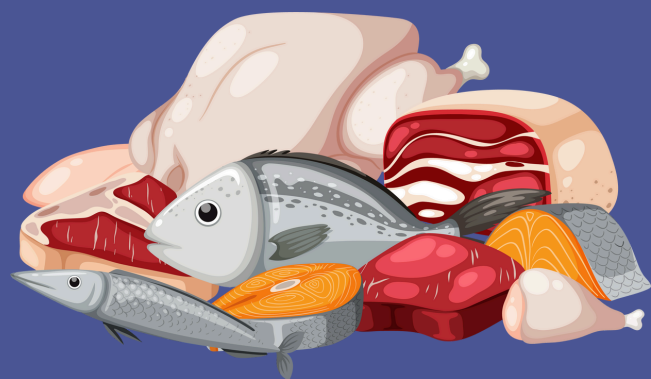


お金の歴史

生きるために必要な「もの」を**信用**の上で
交換するために「**外部化**」して作られたのが
現在のお金の実態。

生きるために食べ物などの物々交換から始まりました。

魚と肉→貝殻→金→預かり証→紙幣
→クレジットカードや電子通貨（現在）



お金の3つの優れた機能とは

①何かと「交換」できる



②高い安いがわかる「価値をはかる」



③長期間とっておける「貯める」



生きる為に創られた 人類最大の発明！

**お金は信用がないと
機能として成り立たない**

信用が担保されていて
限りあるものほど価値が高くなる

お金とは？の結論

お金は信用そのものであり

本来、人々が生きていく為に助け合いをすることが
原型となっていて助け合いを効率化する為に
外部化(変換)され続けていくものです。

お金持ちは、**信用持ち**！

信用できる人=約束を守れる人

信用が増える人=与えられる人

信用持ち=人やお金が自然と集まる

より良い未来！

より良い世界！



助け合いの精神が大切

信用できない人=約束を破る人

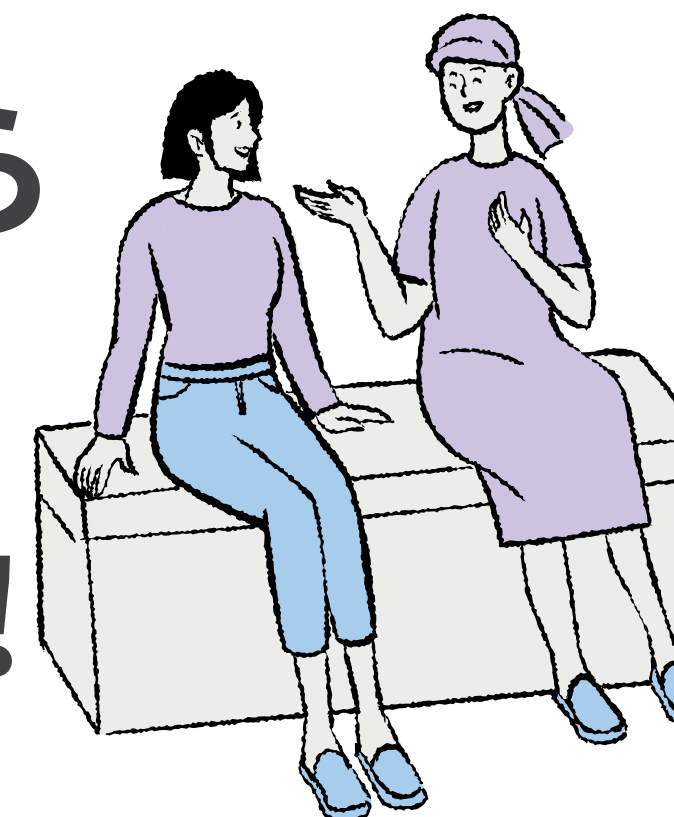
信用が減る人=ズルしたり、嘘をつく人

信用がない=人やお金が集まらない



困ったときに助けしてくれる友達は 何人いますか？

無一文になったときに、
3日間泊めてくれる友達が10人いたら
30日間生きていける。
信用してもらえ人付き合いが大切！



7つの中立的ニーズ

バシャールによれば、人間が生きていく上で必要な要素は以下の7つのみです。

- ① 空気
- ② 水
- ③ 睡眠
- ④ 食べ物
- ⑤ 居場所
- ⑥ つながり（関係性）
- ⑦ 創造的自己表現

「与えること」と「受け取ること」

**喜んで与えられる人になれば
どんな人でも豊かになれる！**

人生最高の幸福とは？

他者のために「貢献し」喜ばれること。

人類の遺伝子に書き込まれ、
生き延びてきた証拠でもある。

他者に貢献することによって人は幸福を感じる生き物です。

**喜んで受け取れる人になれば
どんな人でも今すぐ豊かになれる！**

豊かさの6形態

お金 (Money)

交換 (Trade)

分かち合い (Share)

プレゼント (Gift)

直感・想像 (Inspiration / Imagination)

シンクロニシティ (Synchronicity)

ほとんどの人はお金以外の豊かさの扉を
閉じてしまっています。

豊かさの定義

やる必要があることを
やる必要がある時にやれること

-バシヤール

経済とは？



MITSUBUKOSHI

創業から350周年の 老舗デパート三越



「救済」活動

人助けと社会貢献を行うことを
目的とした経済的活動

**最初の経済活動は、
紀元前2千100年前 エーゲ海文明の
宗教家ヘルメスに始まります**





人々が産物を手に入れるには、物々交換か海賊行為しかありませんでした。食べ物が収穫できなければ、飢えて死ぬか、生きるために村を襲うしかありませんでした。当時ヘルメスはこの状況を変えるために『貨幣』と『貿易』の制度を作ったのです。これにより、収穫物の時期が異った国同士が争わずして必要なものを得、共に繁栄していくことに成功しました。

**貨幣システムをこの地上に初めて生み出し、
今ある世界の経済を作った人物こそがヘルメスです。**

経済の目的：

宗教家ヘルメスの目的は、争わずして産物が手に入る生活の安定と同時に人々に「信じる力」を養わせることでした。
教会内で人々が互いに信じ合うことは簡単ですが、
敵対関係や利害関係となっても、
お互いを信じることができるのか?が試されます。

経済は「信」で成り立つ

「信」という文字は、「ニンベン」に「言」と書きます。
人の言葉を信じられるか否か。精神性を高めるのに、
経済という仕組みは最適だったのです。

信じる者という言葉は、宗教では「**信者**」として使われ、
商業では「**儲**かる」として使用されるようになりました。

WORK TIME (3分)

どんなことで世のため人のために
貢献したいですか？

WORK TIME (3分)

お金に対する新たな観念を書き出してみましよう！

例) お金は愛、お金は便利にしてくれる道具

豊かさの法則：
先に与える人になれば受け取れる
パイ・フォワード



Video unavailable

[Watch on YouTube](#)



WORK TIME (3分)

今日の講義で
何を感じ何に気づきましたか？

WORK TIME (3分)

今すぐ行動できることを記入しましょう。



サプライズ習慣